

議案第1号

資料1

令和6年度事業報告

1 基本方針

錦帯橋の世界文化遺産登録に向けて、県・市・関係団体が連携・協働して、錦帯橋の顕著な普遍的価値（OUV）及び真実性（オーセンティシティ）について、市民や県民はもとより、国内外の方と共有化する理解増進・情報発信の取組を展開する。

〔令和6年度の重点ポイント〕

- 国において文化審議会世界文化遺産部会にワーキンググループが設置され、暫定一覧表への追加記載に向けた具体的な検討が始まったため、県外にもPRを展開した。

2 実施事業

(1) 理解増進活動

令和6年度錦帯橋世界遺産セミナー × 全国木橋サミット in 岩国の開催

日時	令和7年1月13日（月・祝）14時00分～17時00分								
場所	岩国市民文化会館 小ホール								
参加者	全国の木橋管理者(行政職員)および有識者、市民 計110人								
目的	錦帯橋の世界遺産登録推進のPRを行うとともに、その価値や魅力等の理解増進を図る。								
内容	<p>○プログラム</p> <p>☆講演「木橋の魅力と錦帯橋」 ▽講師 渡辺 浩（福岡大学教授、 錦帯橋世界文化遺産専門委員会副委員長）</p> <p>☆パネルディスカッション ▽コーディネーター 渡辺 浩 ▽パネリスト</p> <table><tr><td>上津屋橋（京都府八幡市～久御山町）</td><td>今井裕登（京都府建設交通部道路建設課）</td></tr><tr><td>猿橋（山梨県大月市）</td><td>稲垣自由（大月市教育委員会社会教育課）</td></tr><tr><td>佐久間橋（和歌山県田辺市）</td><td>山脇 裕（株式会社特殊高所技術）</td></tr><tr><td>錦帯橋</td><td>沖野理恵（岩国市錦帯橋課）</td></tr></table> <p>○渡辺 浩教授の講演内容 高度成長期の木材不足により、多くの木橋が消えてしまったこと、ここ最近、SDGsの浸透により木橋に風が吹いていることなど木橋の大きな流れとともに、集成材が出現する以前に生み出された錦帯橋のアーチの特殊性などを含め、錦帯橋の世界遺産的な価値について、わかりやすく解説。</p>	上津屋橋（京都府八幡市～久御山町）	今井裕登（京都府建設交通部道路建設課）	猿橋（山梨県大月市）	稲垣自由（大月市教育委員会社会教育課）	佐久間橋（和歌山県田辺市）	山脇 裕（株式会社特殊高所技術）	錦帯橋	沖野理恵（岩国市錦帯橋課）
上津屋橋（京都府八幡市～久御山町）	今井裕登（京都府建設交通部道路建設課）								
猿橋（山梨県大月市）	稲垣自由（大月市教育委員会社会教育課）								
佐久間橋（和歌山県田辺市）	山脇 裕（株式会社特殊高所技術）								
錦帯橋	沖野理恵（岩国市錦帯橋課）								

	
<p>その他</p>	<p>○開催後に講演部分を岩国市周辺にケーブルテレビで27回TV放送するとともに、当協議会HPにて動画を配信。 【当協議会HP】 https://kintaikyo-bridge.jp/galley/movies/</p> <p>○受付として、生徒ボランティアを岩国ユネスコ協会から派遣いただいた。(高水高等学校ユネスコ部3名)</p>

(2) 情報発信活動

①東京ゲームショウ2024でのPR活動

<p>日時</p>	<p>令和6年9月28日(土)、29日(日)</p>
<p>場所</p>	<p>幕張メッセ(千葉県)</p>
<p>目的</p>	<p>県外の大規模イベントにおいて、錦帯橋の認知度向上を図るとともに世界遺産登録の取組について情報発信を行う。</p>
<p>内容</p>	<p>○4日間(9月26日～29日)で約27万人が来場。 ○岩国市の出展ブース内で一般公開の2日間、PR活動を行った。 ○来場者に錦帯橋及び世界遺産登録の取組について説明。世界遺産登録を応援いただける方にシールを貼っていただいた。(実績：1,057枚)</p> 

②「富岡製糸場と絹産業遺産群 世界遺産登録10周年記念国際シンポジウム
絹の歴史と文化を未来に紡ぐヘリテージ・エコシステムに向けて：遺産、
地域、持続的発展」でのPR

日 時	令和7年1月10日（金）、11日（土）	
場 所	群馬音楽センター（群馬県高崎市）	
参加者	世界遺産の保存・管理・持続的発展「ヘリテージ・エコシステム」に関心を持つ19カ国を超える延べ300人	
目 的	国内外の有識者に対して、錦帯橋の魅力等の情報発信を行う。	
内 容	<p>富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界遺産登録10周年及び「真実性（オーセンティシティ）に関する奈良文書」採択30年を記念し、群馬県において開催された国際シンポジウムの会場において、ポスター及びリーフレット（日本語版と英語版）を設置し、PRを行った。</p>	

③パネル展示によるPR（全4回）

目 的	市民や県民などに、錦帯橋の魅力や世界遺産登録への取組等の情報発信とともに、錦帯橋の顕著な普遍的価値の理解増進を図る。
内 容	PRパネルを展示し、理解増進等を図った。

開催状況

			
日 程	6月17日～6月28日	日 程	8月4日
場 所	山口県庁エントランスホール	場 所	岩国市役所（錦帯橋学校）

			
日 程	8月6日～7日	日 程	1月13日
場 所	かめ福（九州地域戦略会議）	場 所	岩国市民文化会館（世界遺産セミナー）

（3）啓発資材の作製

目 的	錦帯橋の顕著な普遍的価値の理解増進・情報発信	
内 容	<p>○イベント等での啓発資材としてクリアファイルを作成。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浮世絵 2,500部 ・美橋とわ 2,000部 <p>○若い世代の錦帯橋の認知度を高めるため、東京ゲームショウに合わせ、錦帯橋世界遺産登録推進PRキャラクター「美橋とわ」のデザインを更新し、アクリルスタンド、ポストカードを制作、来場者に配布した。</p>	
	デザイン (2019年)	新デザイン (2024年)
		

(4) 錦帯橋ロゴマーク利用状況（協議会以外）

<p>状 況</p>	<p>25件（申請（一般）：9件、届出（協議会の構成団体等）：16件）</p>
	
	
	<p>※名刺</p> 